

県産材を積極的に使って
豊かな森林づくりを!!

森林環境税を活用して 木のあふれる街づくりに 取り組んでいます!

鹿児島県では、「豊かな森林づくり」と「県民みんなで森林を守り育てる意識を高める」ことを目的として導入された「鹿児島県森林環境税」を活用して、平成17年度から『木のあふれる街づくり事業』に取り組んでいます。この事業では、間伐材などの県産材を積極的に活用することにより、森林の適切な整備・保全を図るために、木造施設などの整備や木製品の開発および普及の取り組みを県民の皆さまから募集し、助成をしています。

木造施設の整備

県産材を積極的に活用し、デザイン性や取り組みが優れているモデル的な木製品・木造施設として助成を受け、整備された施設。



地域自治会木製休憩施設

地域の方々が集う広場に、地域の木材を使った休憩施設が整備されました。



保育園木製渡り廊下

保育園の渡り廊下が整備されました。廊下には園児や地域の人が描いた絵が飾られています。



ツリーハウス

子供たちの体験施設として、木の上の“秘密基地”ツリーハウスが整備されました。

低コスト木造牛舎

環境にやさしい低コストな牛舎が開発されました。



木製品の開発および普及

県産材の需要につながる開発および普及の取り組みとして助成を受けた木製品。



木製遊具

簡単に設置できる木製の遊具施設が開発されました。



地域の木材を使って豊かな森林づくり

- 近年、二酸化炭素による地球温暖化の問題が注目されています。森林は二酸化炭素を吸収するとともに、木材は炭素を長期間固定するので、森林資源の循環利用が温暖化防止に大きな役割を果たします。
- 再生可能な森林から生み出される木材を使った製品を繰り返し長く使うことが、炭素を長期間固定することとなり、環境を重視した循環型社会の実現に役立ちます。

使う

木材は人と環境にやさしい自然素材です！



平成22年度募集内容

平成22年度の募集については、下記のとおり行います。

募集期間

5月10日(月)～7月10日(土)

募集内容

かごしま木づかいモデル製品

県産材の利用拡大につながるベンチ・テーブルなどの木製品について、デザインと製作に関する提案

かごしま木づかいモデル施設

木材利用のPR効果が高く、私たちの暮らしの中で県産材利用のモデルとなる木造施設の整備や施設内装の木質化などの取り組み

木製品の開発および普及

間伐材など県産材を使用した新たな製品の開発および普及に関する取り組み

事業の流れ

事業申請

募集期間
5月10日～
7月10日

審査

(7月)

事業決定

(8月)

事業着手

(9月)

詳しい募集内容は、県のホームページ
(トップ>産業・労働>林業・水産業>森林環境税>平成22年度)をご覧ください。
下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

林業振興課 ☎099-286-3366